

お母さん！ 御注意！

NBS119

事件！ 事故！

ある夜、ある家庭で、生後2か月の男児を床に寝かせた母親が、同じ部屋で爪のマニキュアを落としていました。男児は12時間以上寝ていましたが、起きた時には母乳を吸う力が極端に弱くなっており、嘔吐も繰り返しました。様子がおかしいため医師に診てもらったところ、血液検査などから**アセトン中毒**と診断されました。

アセトンは有機溶媒の一種で、マニキュアを落とす除光液に含まれていたものです。

揮発しやすい液体ですが、蒸気は空気の**2倍も重く**、**低い場所にたまり**ます。

床で寝ていた男児はアセトンを含む空気を一晩中吸っていたこととなります。男児は入院後回復し、4日で退院できましたが、大量に吸えば**意識障害**を引き起こすなど危険な物質です

実験：美容専門学校の協力で、除光液の平均使用量を割り出し、閉めきった部屋で揮発させました。すると、座った母親の鼻の高さ（床上70cm）に比べ、床に寝かせた乳児の鼻の高さ（同10cm）での濃度は**13倍**にも達することが分かりました。

御注意！

近年、女性の間でネイルアートが盛んなため、同じ中毒が発生するリスクがあります。

アセトンの蒸気が床にたまることを知らないと、幼い子を危険にさらすことになりかねません

御注意！

アセトン不除光液も出回っていますが、含有する製品を使う場合は十分に**換気**し、拭き取ったティッシュやコットンもそのまま**ゴミ箱に捨てず**、すぐに**密封**して処分するなどの対策が求められます。

